

# 第72回中小企業団体全国大会 in茨城



主催者挨拶をする全国中央会の森会長

はじめに、全国中央会森洋会長が主催者挨拶、茨城県中央会阿部真也会長が開催地挨拶を述べた後、大井川和彦茨城県知事、高橋靖水戸市長が歓迎の挨拶を行った。続いて、茨城県出身の梶山弘志経済産業大臣が来賓挨拶を述べた後、コロナ感染拡大防止を配慮し、関係大臣や関係機関よりビデオメッセージを頂戴した。

10月22日、茨城県水戸市において、第72回中小企業団体全国大会が開催された。「つながる ひろげる 連携の架け橋」スクラム強く「団結前進」をスローガンに、来賓、中小企業団体関係者など約380名が参加。  
今回は、コロナ感染拡大防止の観点から、大会規模の縮小や、同大会では初となるネット配信も行った。



登壇し、来賓挨拶を述べる、梶山弘志・経済産業大臣

議事では、中小企業・小規模事業者等の生産性向上、経営強靱化支援等の拡充、中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇社会保険料対策の推進、中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備など21項目を決議した。  
本大会では、特産品等の販売を中止したため、参加者全員にお土産として「わら納豆」「梅酒」「ほしいも」が配られた。

## 決 議 事 項

### I. 中小企業・小規模事業者等の生産性向上・経営強靱化支援等の拡充

1. 新型コロナウイルス感染症及び多発する災害からの復興支援と中小企業強靱化・事業継続力強化への強力な推進
2. 生産性向上の実現支援の加速化と新たな展開対応への支援強化
3. 次世代への円滑な事業承継・後継者育成に向けた対策の強化
4. 中小企業団体中央会の指導体制・支援機能の拡充・強化、実態やニーズに即した組合制度への運用改善
5. 地方創生推進に向けた対策の拡充

### II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進

1. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に対する配慮
2. 働き方改革の実現に向けた中小企業への配慮
3. 中小企業の人材確保・定着対策
4. 地域の実情を踏まえた最低賃金の設定
5. 外国人技能実習制度の円滑化と拡充
6. 外国人材の受入れ体制の整備
7. 障害者雇用への中小企業支援策の拡充
8. 国による職業訓練機能の拡充・強化
9. 社会保険制度等の整備

### III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

1. 中小企業金融施策の拡充
2. 中小企業・組合税制の拡充
3. 中小製造業等の持続的発展の推進
4. エネルギー・環境対応への支援の拡充
5. 卸売・小売業・まちづくりの推進、中心市街地活性化に対する支援の拡充
6. サービス業支援の強化・拡充
7. 官公需対策の強力な推進

※決議事項の詳細は、全国中央会ホームページをご覧ください。



**組合功労者**  
植松 厳氏 (群馬県紙器段ボール箱工業組合理事長)



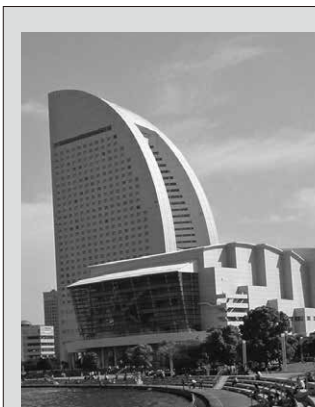
大竹良明理事長

**優良組合**  
本県より、次の通り優良組合・組合功労者が受賞された。  
群馬県鐵構業協同組合



全国中央会森会長より受賞者総代に表彰状と記念品を授与

**全国中央会会長表彰授与式**  
優良組合(32組合)、組合功労者(74名)、中央会優秀専従者(20名)の表彰が執り行われた。



**次期開催予定**  
開催日 令和3年11月25日(木)  
場所 神奈川県横浜市  
「パシフィコ横浜」



大会旗を受け取る神奈川県中央会坂倉副会長

**次期開催場所の発表**  
次期全国大会は、神奈川県において開催することを発表し、大会旗が森会長から坂倉徹神奈川中央会副会長へ継承された。なお、神奈川県での全国大会の開催は、平成6年以来、2回目となる。

# 中央会理事会をGメッセ群馬で開催



10月27日、高崎市・Gメッセ群馬において、吉田勝彦会長を議長に理事会を開催した。

議事としては、令和2年度上期事業・収支概況、令和2年度上期新加入会員の承認等を審議し、全員の承認を得た。

また、コロナ禍における組合・業界の取組みとして、観光業界を代表し、森田繁常任理事、物流業界から武井宏副会長が、それぞれ状況を報告した。

森田常任理事は、「3月から5月にかけては、キャンセルが相次ぎ、ほぼ予約ゼロの状況が続いた。その後、国・県の需要喚起策により、徐々に回復。業界としては、感染拡大防止のためガイドラインを策定し、更に感染者の発生を想定した訓練も行い、安心して宿泊してもらう体制を整備している」とアピールした。



宿泊の安全性をアピールする  
森田常任理事

武井副会長は、「コロナ禍において、物流を一切止めないという気概をもって対策を行った。そこで、まず、入手困難なマスク・体温計・アルコールを調達し、傘下事業者へ配布した。アフターコロナに向けて、国等に政策要望を行いながら、国民生活を支える基幹産業としての役割を果たしていく」と締めくくった。



物流の使命を果たすと宣言する  
武井副会長

続いて、第72回中小企業団体全国大会の決議内容について、事務局より説明を行った後、本大会で表彰された群馬県鐵構業協同組合と植松巖氏を紹介した。

理事会終了後、群馬県産業経済部戦略セールス局イベント産業振興課下山正課長より、Gメッセ群馬の施設概要の説明を受けた。コロナ禍における安全対策や本年6月1日のオープン以来、9月まで

の利用実績についても触れた後、館内の見学を行った。役員は、北関東最大規模の展示ホールやレセプションにも利用できる会議室等を熱心に見学しながら、施設の景観をカメラに収めていた。



1万人収容可能な展示ホール  
の大きさに目を奪われる役員一同



4階の展望ラウンジから群馬の  
山並みを眺望